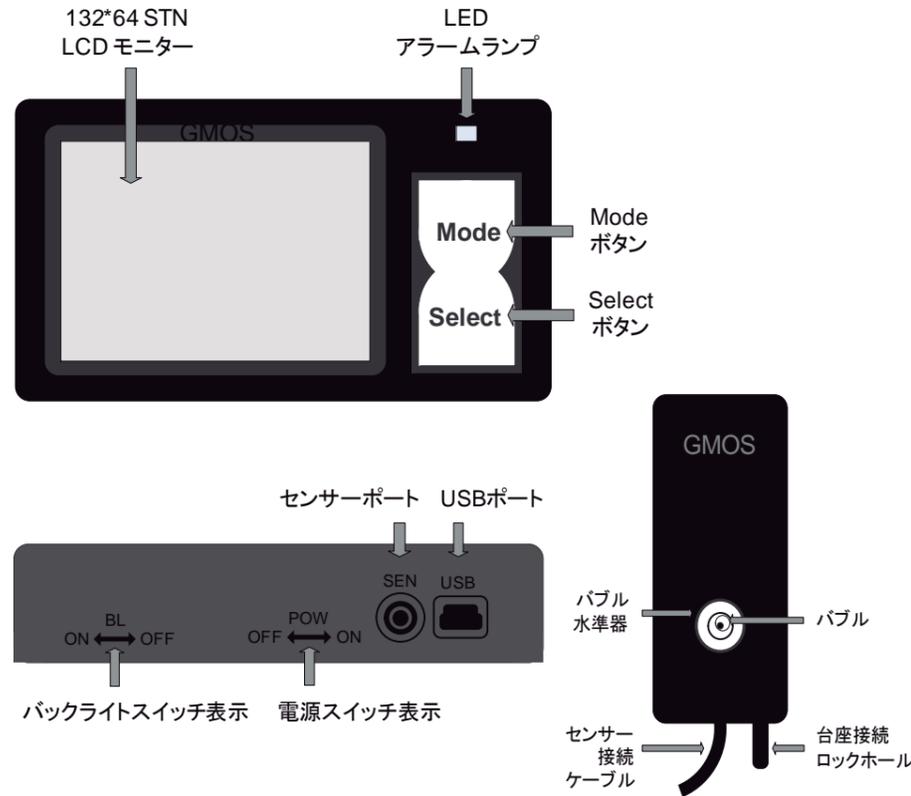


GMOS Quick Start

GMOS 外観説明

本体

センサー



警告 GMOS 本体の損傷を避けるため、その他装置をセンサーポートに差し込まないでください。

警告 まずセンサーの接続ケーブルを本体のセンサーポートに差し込んでから機体の電源をオンにしてください。また、本体のダメージを避けるため、本体の電源をオフにしてから、センサーを抜いてください。本体の電源がオンの時、不注意でセンサーの接続ケーブルを抜いてしまった場合、まず本体の電源をオフにしてからセンサーを再接続し、それから本体の電源をオンにしてください。

警告 センサーのダメージを避けるため、センサーを他の装置に接続させないでください。

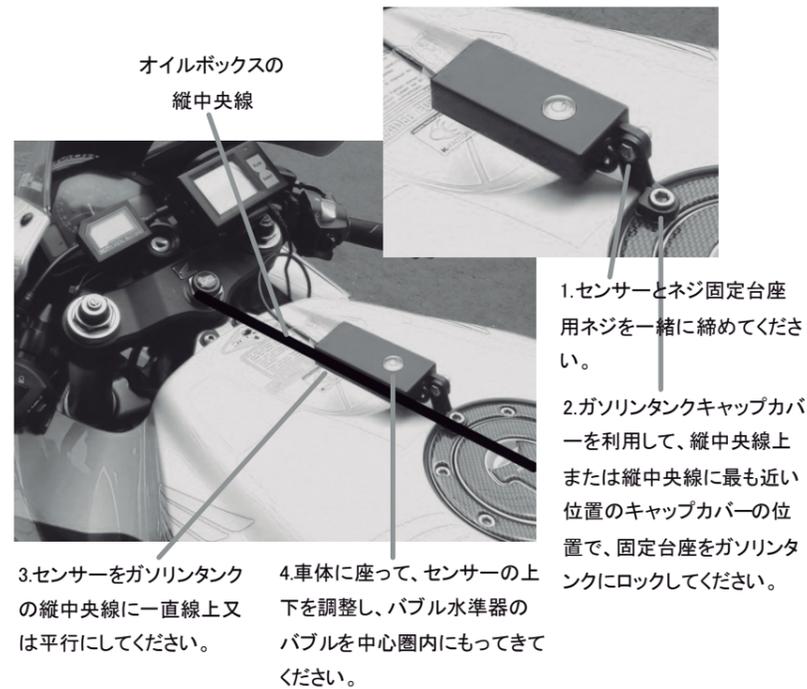
注意 静電気によるセンサーの損傷を避けるため、手でセンサー接続頭部の金属部分に触らないでください。

GMOS の設置

正確な感知結果を得るために、以下の設置ルールを厳守ください。

- センサーは必ず水平に設置ください。
- センサーの最適な設置位置は、オートバイの質量中心付近、つまりガソリタンクの上部です。
- センサーは必ず車体の縦中央線に一直線上或いは平行に置き、且つ縦中央線に近ければ近いほど良いです
- 正しい設置後、まずオートバイに乗車し、最後の水平微調整を行ってください。

ネジ固定台座を使用する場合：



1. センサーとネジ固定台座用ネジを一緒に締めてください。
2. ガソリタンクキャップカバーを利用して、縦中央線上または縦中央線に最も近い位置のキャップカバーの位置で、固定台座をガソリタンクにロックしてください。
3. センサーをガソリタンクの縦中央線に一直線上又は平行にしてください。
4. 車体に座って、センサーの上下を調整し、バブル水準器のバブルを中心圏内にもってってください。

テープ固定台座を使用する場合：



1. センサーとネジ固定台座用ネジを一緒に締めてください。
2. センサーが前を指すように、ガソリタンクの縦中央線上に置か、縦中央線と平行にしてください。
3. テープで台座をガソリタンクに固定してください。
4. 車体に座って、センサーの上下を調整し、バブル水準器のバブルを中心圏内にもってってください。

GMOS の操作

まずセンサーの接続ケーブルのプラグを本体下部の SEN ポートに差し込んでから電源をオンにしてください。起動画面は電源を入れた後、目にする最初の画面です。

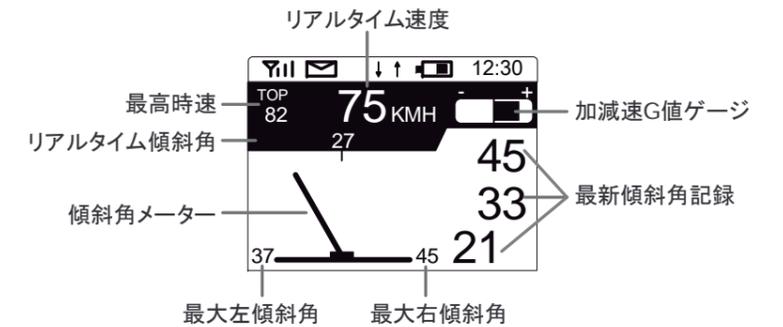
GMOS

ユーザー名 `SEE_YOU_NEXT_CURVE` 登録番号
GMOS 型番 `J1100 RN:A1234567`
`WWW.SPEEDANGLE.COM`

次の画面に進むためには、Mode または Select ボタンを押してください。

THIS PRODUCT IS FOR YOUR REFERENCE ONLY . DO YOU AGREE TO RIDE SAFELY AND BE SOLELY RESPONSIBLE FOR ALL OF YOUR ACTIONS WHEN USING THIS DEVICE ? PRESS KEY TO AGREE .

メイン画面に進むためには、Mode または Select ボタンを押してください。



GMOS の感知機能が全てメイン画面に表示されます。メイン画面に入ると、路上走行時、GMOS は自動的に走行モーションデータを収集し、リアルタイム傾斜角、最大傾斜角、最新傾斜角(3つ)、リアルタイム加減速 G 値、リアルタイム GPS 時速、最高 GPS 時速、GPS トレースを計算、記録します。

走行データファイルを記録する場合、Select ボタンを押してください。記録を停止したい場合は、再度 Select ボタンを押せば停止となります。